

日本比較教育学会紀要 投稿要領

1. 投稿論文の趣旨・テーマ

論文のテーマは日本比較教育学会の活動の趣旨に沿うものとする。論文は未発表のものに限る。論文の使用言語は日本語か英語に限る。ただし、参考文献の表記は他言語でも可とする。

2. 論文投稿資格

投稿論文のすべての執筆者は、所定の会費を納入している本学会の会員または、当該論文の締め切り日までに入会申し込みを行った者とする。

3. 原稿規格

以下は日本語論文の原稿規格である。英語論文を提出する場合は「6. 英文原稿規格」を参照すること。

- (1) 原稿は必ずワープロ原稿で提出すること。
- (2) A4 判用紙に一行 36 字×30 行(1,080 字)の規格で作成し、19 枚以内とする。1 枚目は、執筆者名を記載せず、論文題目を記載し、本文は 16 行目から始めるものとする。題目、見出し、本文、注、引用文献、参考文献のフォントは、MS 明朝で、10.5 ポイントとする。
- (3) 上記原稿規格及び規定枚数の中には、図・表・注・引用文献・参考文献等を含むものとする。原稿にはページ数を入れること。
- (4) 本誌の査読は執筆者名を伏せて行う。執筆者による既発表論文を引用する際は「拙稿、拙著」などの表現を用いず、先行研究の一部として扱うなど、執筆者名が判明しないよう留意すること。
- (5) 共著論文を投稿する場合、共著者間の役割分担について投稿システムの所定欄に記入すること。
- (6) 紀要編集委員会が特に枚数を指定した原稿は上記を適用しないものとする。

4. 図・表・注等の規格

- (1) 図・表は原則として 5 点以内にとどめ、論文中に挿入すること。図・表中の文字は A4 判の原稿を 70%(A5 判)に縮小しても十分に読むことができる大きさとする。
- (2) 注・引用文献・参考文献等は原稿末尾に一括して掲げるものとする。
- (3) 注の番号形態は「1、2、3……」とする。

5. 提出原稿・書類

- (1) 投稿にあたっては以下の原稿及び書類等を日本比較教育学会のオンライン投稿システ

ムから指示に従って提出すること。

①原稿

②和文題目及び和文要旨（800～1,000字）。ただし、題目は字数に含まない。

③英文題目及び800～1,000語の英文要旨。ただし、題目は語数に含まない。

（①～③には執筆者氏名、所属機関名を記載しないこと）

④論文投稿チェックシート（日本語投稿論文）

学会のウェブサイトからダウンロードし、記入すること。

⑤投稿論文に関連するテーマで執筆者が公刊済の論文がある場合は当該論文ファイルを提出すること。

6. 英文原稿規格

(1) A4判用紙(1頁30行、約410語)15枚以内とする。1枚目は、執筆者名を記載せず、論文題目を記載し、本文は16行目から始めるものとする。

(2) 図・表・注・引用文献・参考文献等については、上記規定3及び4を同様に適用するものとする。

(3) 投稿にあたっては以下の原稿及び書類等を日本比較教育学会のオンライン投稿システムから指示に従って提出すること。

①原稿

②英文題目及び英文要旨（400～500語）。ただし、題目は語数に含まない。

（①②には執筆者氏名、所属機関名を記載しないこと）

③Manuscript Submission Check Sheet (for English Manuscript)

学会のウェブサイトからダウンロードし、記入すること。

④投稿論文に関連するテーマで執筆者が公刊済の論文がある場合は当該論文のファイルを提出すること。

7. 刊行時期と原稿の提出期限及び提出先

紀要は毎年、7月（1月20日原稿締め切り）と1月（前年7月20日原稿締め切り）に刊行する。原稿は日本比較教育学会のオンライン投稿システムから提出するものとする。